

助け合い支えあおう

諫早地区労働者福祉協議会 定期総会



各組織から多くの代議員が参加した定期総会

第18回労福協定期総会

10月30日、「諫早地区労働者福祉協議会第18回定期総会」を開催しました。議長に県職県央支部「中野代議員」が登壇し、大木会長は働く仲間の連帯・助け合い・支え合いを基調に労働者福祉運動の理念に、ろくに、全労済運動を発展させようと力強く挨拶。

つながろう
NIPPON
連合

めがねばし

発行：連合長崎諫早・島原地域協議会
発行責任者：入江良美
住所：諫早市宇都町30-30
電話：0957-21-2575

お世話になりました



前事務局長
五島喜盛

1号議案2015年度活動方針（案）から「第2号議案2015年度予算（案）」「第3号議案2015年度

続いて県労福協・桜田事務局長をはじめとする来賓挨拶のあと、2014年度経過報告及び決算報告・会計監査報告が行われ、「第

4年間事務局長として務めた、五島事務局長が退任し連合長崎副事務局長、入江良美氏が、後任事務局長として承認されました。

総会終了では大木会長の団結ガンバローで会場が一つとなり閉会しました。



入江新事務局長

この度12月5日、連合諫早・島原地協第5回総会に於いて諫早・島原地協・諫早地区労福協、事務局長を退任いたしました。

退任にあたり、これまで組織の皆様に支えて頂き感謝申し上げます。

連合長崎は9地協から5地協へと地協再編に向け統合検討会を重ねた結果、2012年3月10日、諫早・島原地協議会が結成さ

れました。専従事務局長に承認され、前書記さんを頼りに、地の利も知名度も無く着任しましたが1週間後に驚きと戸惑いでました。

一身上の都合で3月末、退職するという想定外の事態に後任には島原で顔なじみだった現在の池田書記が採用され、何かの縁を感じながら連合諫早・島原地協の認知度を高める為にも諫早、島原の各単組へ顔出しする毎日でした。当時を思い浮かべ、懐かしくこれまで接した仲間の姿など思い浮かべています。

12月5日の総会で、後任には連合運動・労働運動と構成組織の皆様、私に頂いたご支援、ご協力を新体制に注いで頂くことを心からお願い申し上げます。今後、連合諫早・島原地域協議会ならびに労働者福祉協議会の更なる前進と構成組織の皆様の益々のご活躍を心からご祈念申し上げ退任のご挨拶にかえさせて頂きま

珍プレー好プレー労福協ミニバレー

優勝 市労連Bチーム

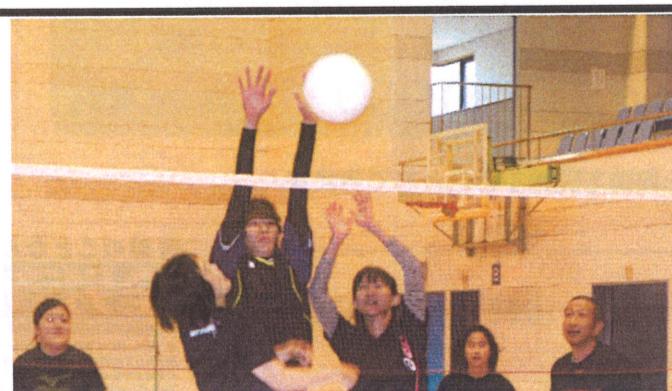
準優勝 市労連Aチーム 3位 県職Bチーム、市労連Cチーム

第12回諫早地区労福協スポーツ大会（ミニバーレーボール）は、11月1日（日）諫早市飯盛町体育館で行われた。今大会は行事が重なり、12チームと少なく、例年の半数でしたが、予選リーグから決勝リーグで競った。

大会は相川副会長の挨拶のあと、恒例となった浅井選手（労金つかえーるチーム）のラジオ体操で身体をほぐし、優勝めざし試合開始。まず予選は4コートに分け、2セット、リンクリーグ、大会史上初めて「峯陽チーム」が予選落ちし、一方で「諫早市労連A・B・C」の3チームが揃って決勝リーグへ進むという快挙で、残り1チームは県職Bチームでした。

今大会で大いに笑いを誘ったDコート、新事務局長になった入江事務局、来賓で参加した山口はつみ（民主党第2総支部代表代行）、松本地区労議長、第1試合、2対0の完敗、その後、労金つかえーるチーム、1セット、21対1珍プレー続出の完敗、笑いあり・涙あり、大いに盛り上げてくれた、つかえーる・中企労・事務局チーム。

珍プレー、好プレー、組合員相互の交流の場として大いに楽しんだ大会でした。選手の皆さん、ご家族の皆さん、応援者、おつかれ様でした。



盛り上がったミニバレー大会